

1. 活動報告

1) 国際シンポジウム及び若手研究者年次報告会

11月6日(木)に、健康医科学イノベーション棟8階講堂にて『DISCOVERY OF MEDICAL SCIENCES - WISDoMS-』のタイトルで国際シンポジウムを開催しました。国内外より12名の方々にご講演いただき、来場者数も110名あり成功裏に終了いたしました。また、11月4日(火)に開催された『若手研究者年次報告会』も、学内外委員10名の出席をいただき、無事終了いたしました。

2) 受賞 (14年11月)

Neves, M.A

化学工学会 新潟大会 2014 優秀発表賞・金賞(口頭発表)
 <発表者>神津 博幸, 小林 功, 王 政, 中嶋 光敏, Neves, M.A., 植村 邦彦, 佐藤 誠吾, 市川 創作
 <演題>「食品胃消化の定量評価を目指したヒト胃消化シミュレーターの開発」

3) 外部資金獲得状況 (14年11月)

松坂賢 (代表)

<公益財団法人 興和生命科学振興財団 研究助成金>
 「脂肪酸伸長酵素 Elovl6による肝臓インスリン感受性調節機構の解明」 (H26.11-H27.10)

4) 総合科目 (14年11月)

▽秋学期 AB 月曜1時限

第5回 11月5日

講義題目『地球温暖化と降水』

講義担当者: 若月泰孝 (生命環境系)

第6回 11月10日

講義題目『火山の噴火と災害』

講義担当者: 池端慶 (生命環境系)

第7回 11月17日

講義題目『園芸作物の遺伝子情報改良とその利用』

講義担当者: 有泉亨 (生命環境系)

5) セミナー (14年11月)

▽若手セミナー

第30回

演者: 者 Alyssa H. Hasty 博士

(京都大学白眉センター・特定助教)

演題: 『Iron Metabolism in Resident Adipose Tissue Macrophages.』

日時: 2014年11月7日(金) 17:00~19:00

会場: 筑波大学 健康医科学イノベーション棟 602

世話人: 松坂賢

第31回

演者: 伊勢田耕平 氏

(東京大学大学院・農学生命科学研究科・森林科学専攻・大学院生)

演題: 『福島県北部の森林集水域における放射性セシウムの溪流を通じた流出』

日時: 2014年11月18日(火) 16:45~18:00

会場: 筑波大学第2エリア 2C310

世話人: 山下祐司

6) 業績 (14年10月、11月)

<原著論文>

Suwastika NI, Denawa M, Yomogihara S, Im CH, Bang WY, Ohniwa RL, Bahk JD, Takeyasu K and Shiina T.

"Evidence for Lateral gene Transfer (LGT) in the evolution of eubacteria-derived small GTPases in plant organelles."

Frontiers in Plant Science in press (2014)

*Ichiro Tsuda, Yoko Yamaguchi, Takashi Hashimoto, Jiro Okuda,

Masahiro Kawasaki, Yasuo Nagasaka

"Study of the neural dynamics for understanding communication in terms of complex hetero systems."

Neuroscience Research in press (2014)

*Masahiro Kawasaki, Keiichi Kitajo, Kenjiro Fukao, Toshiya Murai,

Yoko Yamaguchi, Yasuko Funabiki

"Neural dynamics for a sudden change in other's behavioral rhythm."

Advance in Cognitive Neurodynamics 4 in press (2014)

K. Takayama, Y. Morisaki, S. Kuno, Y. Nagamoto, K. Harada, N. Furukawa, M. Ohtaka, K. Nishimura, K. Imagawa, F. Sakurai, M. Tachibana, R. Sumazaki, E. Noguchi, M. Nakanishi, K. Hirata, K. Kawabata, H. Mizuguchi

" Prediction of inter-individual differences in hepatic functions and drug sensitivity by using human iPSC-derived hepatocytes."

Proc. Natl. Acad. Sci. USA doi:10.1073/pnas.1413481111 (2014)

R. Trokovic, J. Weltner, **K. Nishimura**, M. Ohtaka, M. Nakanishi, V. Salomaa, A. Jalanko, T. Otonkoski, A. Kyttälä

" Advanced Feeder-Free Generation of iPSC Directly From Blood Cells. "
Stem Cells Trans. Med. doi: 10.5966/sctm.2014-0113 (2014)

谷口智之, 竹内夏希

"市街化が進行した香川県ため池灌漑水田地域における水管理"
農業農村工学会誌 82(11), pp.7-11 (2014)

Kivokazu Kawada, Tsagaanbandi Tsendekhuu, Naidan Narantuya, Mayu Kurosu and Toru Nakamura

" Stand quality assessment using a modified stand quality index in Mongolian steppe."

Vegetation Science Accepted, (2015)

Purwanti, N., **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 中嶋 光敏, 小林 功.

"Stability of Monodisperse Clove Oil Droplets Prepared by Microchannel Emulsification."

Colloids and Surfaces A: Physicochemical and Engineering Aspects. 466, 66-74 (2015). Available online (2014年11月6日) (英語)

T. Mizuno, A. Uehara, **D. Mizuta**, T. Yabuya, T. Iwashina.

" Contribution of Anthocyanin-Flavone Copigmentation to Grayed Violet Flower Color of Dutch Iris Cultivar 'Tiger's Eye' under the Presence of Carotenoids"

Scientia Horticulturae. accepted (2014)

<総説等>

松坂賢、島野 仁

『NASHの発症・進展における脂肪酸伸長酵素 Elovl6の役割』
医学の歩み, Vol. 251, No. 7, 567-571. 2014年11月15日号 医歯薬出版株式会社

<学会発表・招待講演>

Ami Tsukamoto, **Takuma Genkawa**, Miho Hatanaka, Tofael Ahamed, Ryozo Noguchi, Tomohiro Takigawa
Ag-ESD Symposium 2014

演題: 『NIR Spectral Change of Fruits Stored under Anaerobic Conditions』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月10日~14日

場所: University of Tsukuba, Tsukuba

Mika Takeshima, **Takuma Genkawa**, Tofael Ahamed, Ryozo Noguchi, Tomohiro Takigawa

Ag-ESD Symposium 2014

演題: 『Rheological Change of Food Hydrocolloids Studied by NIR and THz Spectroscopy』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月10日~14日

場所: University of Tsukuba, Tsukuba

源川拓磨、竹島実加、畑中美帆、トファエルアハメド、野口良造、瀧川具弘

第30回記念近赤外フォーラム

演題: 『農産物・食品のNIRおよびATR-THzスペクトルの比較』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月26日~28日

場所: 筑波大学 (つくば)

川原 悠、**源川拓磨**、トファエルアハメド、野口良造、瀧川具弘

第30回記念近赤外フォーラム

演題: 『近赤外スペクトルのバンドシフトによる豆乳の粘性特性の推察 -食品タンパク質のバンド変化を捉えるための前処理の検討-』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月26日~28日

場所: 筑波大学 (つくば)

Masahiro Kawasaki, Hidetsugu Komeda, Toshiya Murai, Yasuko Funabiki
Neuroscience 2014 at Society for Neuroscience

演題: 『Different strategy for movement imitation in ASD.』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月15日~19日

場所: Washington DC, USA

Takafumi Kajihara, Muhammand Anwar, **Masahiro Kawasaki**, Yuji Mizuno, Kimitaka Nakazawa, Keiichi Kitajo

Neuroscience 2014 at Society for Neuroscience

演題: 『Functionally-specific coupling between delta-phase and alpha-amplitude with respect to a choice of a hand.』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月15日~19日

場所: Washington DC, USA

Yoko Yamaguchi, **Masahiro Kawasaki**, Yinjie Cheng, Keiichi Kitajo
Neuroscience 2014 at Society for Neuroscience

演題: 『Temporal coordination in human communications - Phase-oscillator analysis of a two-person alternate tapping task.』 (ポスター発表)

日時: 2014年11月15日~19日

場所: Washington DC, USA

工藤真生・**川崎真弘**

デザインシンポジウム2014

演題: 『理解されやすいピクトグラムのデザインと脳波リズムに関する研究』 (口頭発表)

日時: 2014年11月11日~13日

場所: 東京大学

川崎真弘・米田英嗣・村井俊哉・船曳康子

日本発達神経科学学会第3回大会

演題: 『運動模倣時における発達障害群と定型発達群の方略の違い』 (ポスター発表)

日時: 2014年10月18日~19日

場所: 東京大学

Masahiro Kawasaki, Keiichi Kitajo, Yoko Ymaguchi

Social Brain Conference at Federation of European Neuroscience Society

演題：『Inter-brain synchronization during coordination of speech rhythm in human-to-human social interaction.』(ポスター発表)
日時：2014年10月5日～8日
場所：Copenhagen, Denmark

池端慶・丸岡照幸・千田康介
日本火山学会 2014 年秋季大会

演題：『御嶽火山 2014 年 9 月噴出物の硫黄同位体比の特徴』
(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 2 日
場所：福岡大学

石賀康博・**王寧**・草野都・江面浩
第 12 回環境研究シンポジウム

演題：『世界の環境問題とフードセキュリティ』(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 18 日
場所：一橋大学、東京

西村健、加藤哲男、C. Chen、L. Oinam、塩満鋭美、大高真奈美、福田綾、中西真人、久武幸司
第 37 回日本分子生物学会年会

演題：『Klf4 遺伝子発現量調節による多能性が異なる iPS 細胞の誘導』(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 25 日
場所：横浜

高山和雄、森崎悠太、大高真奈美、**西村健**、中西真人、立花雅史、櫻井文之教、川端健二、水口裕之
第 37 回日本分子生物学会年会

演題：『同一遺伝的背景を持つヒト iPS 細胞由来肝細胞と初代培養肝細胞の間における薬物代謝能・薬物応答能の比較解析』
(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 25 日
場所：横浜

川田清和・鈴木康平・菅沼秀樹・Abderazak Smaoui・磯田博子
日本沙漠学会 秋季シンポジウム

演題：『チュニジア・チャンピ国立公園における植生保護効果について』(口頭発表)
日時：2014 年 11 月 15 日
場所：東京農工大学

Scott Carnahan

筑波大学代数セミナー

演題：『Recent progress in Generalized Moonshine.』(口頭発表)
日時：2014 年 11 月 12 日
場所：筑波大学

Mami SHIMMURA and **Tomoyuki TANIGUCHI**

2014 International Symposium on Agricultural Education for Sustainable Development (Ag-ESD Symposium 2014)

演題：『Water Temperature Prediction Model in River Basin including Paddy Area.』(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 13 日
場所：つくば

Natsuki TAKEUCHI and **Tomoyuki TANIGUCHI**

2014 International Symposium on Agricultural Education for Sustainable Development (Ag-ESD Symposium 2014)

演題：『Situation of Water Balance in Agricultural Areas in the Nile Delta.』(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 13 日
場所：つくば

山下祐司, Chai Jongmin, 足立泰久

第 30 回日本腐植物質学会講演

演題：『コロイド粒子表面に形成されたカチオン性高分子吸着層に対するアニオン性有機高分子の影響』(ポスター発表)
日時：2014 年 11 月 22 日
場所：日本大学、藤沢

神津 博幸, 小林 功, 王 政, 中嶋 光敏, **Neves, M. A.**, 植村 邦彦, 佐藤 誠吾, 市川 創作

化学工学会 新潟大会 2014

演題：『食品胃消化の定量評価を目指したヒト胃消化シミュレーターの開発』(口頭発表) 要旨集 O108
日時：2014 年 11 月 22 日
場所：新潟大学、新潟市

安永 あかね, 日高 康文, 王 政, **Neves, M. A.**, 小林 功, 中嶋 光敏
国際農学 ESD シンポジウム 2014 (Ag-ESD シンポジウム 2014)

演題：『Preparation and Characterization of Oil-in-Water Emulsions Stabilized by Foods Fiber.』
(ポスター発表) (英語) 要旨集, p. 112
日時：2014 年 11 月 13 日
場所：筑波大学会館、つくば市

Nozomi Yajima*, **Daiji Mizuta**

Ag-ESD Symposium 2014 ~PREMIUM Agriculture & Food Project~

演題：『Study of R2R3-MYB Transcription Factor Regulating Anthocyanin Biosynthesis in corolla of Primula sieboldii E. Morren.』(ポスター発表)
(Ag-ESD Symposium 2014 Program & Summaries p92)
日時：2014 年 11 月 13 日
場所：University of Tsukuba

2. スケジュール

<14 年 12 月>

1 日 (月)

総合科目 第 8 回

講義題目『近赤外光の応用技術』

講義担当者：源川拓磨 (生命環境系)

1 日 (月)、2 日 (火) 終日

JST 機関訪問調査

総合研究棟 D-115 室 他

4 日 (木) 11:30~

デニューアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会

総合研究棟D 115 会議室

4日(木) 定例会終了後
審査・アドバイザー委員会
総合研究棟D 115 会議室

8日(月)
総合科目 第9回
講義題目『先端食品加工技術を用いた生物資源の高度利用システム開発』(英語)
講義担当者: Marcos Antonio das Neves (生命環境系)

9日(火) 10:30~11:30
若手セミナー 第32回
演者: 柳田高志 氏
(独)森林総合研究所 木材特性研究領域 物性研究室・任期付研究員)
演題: 『バイオマスのエネルギー利用 超臨界水ガス化; 木質バイオマス発電』
会場: 筑波大学 生物農林学系F棟106号室(会議室)
世話人: Marcos Antonio das Neves

15日(月)
総合科目 第10回
講義題目『生活習慣病の最前線』
講義担当者: 松坂賢 (医学医療系)

テニユアトラック普及・定着事業 *News Letter vol.35*

[平成26年12月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整部会

*当ニュース・レターは、毎月1回第1木曜日に配信いたします。
連絡先: テニユアトラック支援室